

# 立教百八十三年 各会活動方針

## 布 教 部

本部行事の全教一斉ひのきしんデー(4月29日)又にいがけデー(9月28日〜30日)の推進、声かけを強化し、一人でも多くの方に行事に参加して頂く。

本会では、前年度に引き続き、活動方針「おやさまのひながたと、ようぼくを育て増やすこと」・初席者104名・中席者280名。この活動方針を常に意識して日々を通って頂けるよう、各教会に前年度からの「実動成果ご報告」を配布し、毎月提出して頂きます。又「にをいがけドリル」・「にをいがけ実践講習」などの実施や、お話の取り次ぎ方のマニュアルを作成し、にをいがけに出やすくなるように取り組んでいきます。それと並び、おちばがえりの推進、また月報・ホームページの充実を図り、にをいがけ・おたすけに活用して頂けるようにしていきたい。

## 婦 人 会

婦人会はいよいよ創立百十周年記念総会を迎える年となりました。

一人が二人の会員をとの声の下、それぞれがしっかりと声掛けに動かして頂き、また新しく掲げて頂いた活動方針の「元をたずね 御恩報じの日々を」  
一、原典、教祖伝にをやのお心を学びましょう。  
一、実のようぼくに育ち、育てましょう。  
を常に心に置き、元なる思召、元一日をたずね、ご恩にお応えする日々を歩ませて頂き、別席強調期間、11月より開催される委員部長講習会など、



天理教婦人会  
創立110周年記念  
第102回総会

立教183年(2020年)  
4月17日(金)  
■神戸観光  
■陽気フェスティバル  
4月18日(土)  
■教祖誕生祭  
■パレード「パワー集結!よろこびのパレード」  
4月19日(日)  
■創立110周年記念 第102回総会  
式典 午前10時  
本部中庭、西・東礼拝場前、西境内地  
■記念講演会「陽気ぐらしへ向かう道」

## 少 年 会

1年を通しておちばを賑やかにさせて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

天理教少年会長でおられる真柱様が、一昨年から御身上になられ、育成の御用をお預かりしている者として、大変心細い日々でありました。しかし、真柱様は、年頭のあいさつで、「一昨年を振り返ってみると、少しずつ体のほうも回復しているように思う」とお話しされ、安心と共に、喜びを感じているのは私一人ではないと思います。

明治33年11月16日の『おさしづ』に、「もう道というは、小さい時から心写さにやならん。そこえ〜年取れてからどうもならん。」という御言葉があります。育成の道は、早いに越したことはなく、子供の頃から、信仰の喜びを味わい、徳を積ませて頂くことで、成人してから無事無難に陽気ぐらしを味わえるものと御教示下さいませ。  
今年も少年会活動の上に御

## 青 年 会

協力を賜り、お子様の背中を後押しして下さいますようお願い致します。

青年会活動の上に日頃よりお力添え頂き誠にありがとうございます。

本年の青年会は、基本方針である「世界たすけへの挑戦」〜「かしの・かりもの」の教えを治め、徳分を活かしたおたすけに動き出そう〜そして、『千遍聞いて千遍説く』という活動目標を柱に活動させて頂きます。  
世界たすけとは、世界中の人々に教祖の御教えを伝え、心をたすけることであります。その為には、教えの台といわれる「かしの・かりもの」の教えを心に治めることが欠かせません。又、自分の得意とする事、立場や環境、経験といった徳分を活かし、自分にできるおたすけに動きまわす。実働としましては、各教会に足を運ばせて頂き、その教会より会員さんと共に布教活動を行う中に、会員同士、そして皆様方とのつながりを

## 学 生 担 当 委 員 会

深めさせて頂き、世界たすけの歩みを進めさせて頂きたいと思致します。

学生会は3月28日の「春の学生おちばがえり」に一人でも多くの学生におちばにお帰り頂き、式典の中で、真柱様のお言葉を頂戴し、そのお言葉を1年間の活動の軸に、今年も活動を進めていきます。

また、式典終了後の「直属アワー」では大教会長様のお話を聞かせて頂きます。  
その他、3月3日〜9日まで「学生生徒修養会 大学の部」、3月10日〜12日には「学生生徒修養会 高校卒業生コース」8月9日〜15日には「学生生徒修養会 高校の部」などのおちばでの伏せ込み行事にも力を入れたい。  
また、教区単位で開催される、「道の学生ひのきしんデー」や「まなびば」などの行事では教区学生会、支部学生会などの横のつながりを通じて地域にも貢献できるように学生の丹精を進めさせて頂きたいと思致します。